

2017年1月31日

久留米大学医学部医学教育研究センター

<https://csme.kurume-u.ac.jp/>

神代龍吉、安達洋祐、柏木孝仁、北川周子

1. CBT

1月6日（金）に柏木が本学4年生に対して実施されたCBT試験にサイトマネージャーとして参加した。その際、一部のパソコンに不具合があり、正常に起動しなかったが、学生の席を移すなどで対処し、無事に試験を終了することができた。パソコンの老朽化も不具合の可能性として考えられるため、必要な検討が望まれる。

2. テュータ養成ワークショップ

1月28日（土）に実施された久留米大学医学部テュータ養成ワークショップに神代と柏木が参加した。今回はPBLテュートリアルへ話し合い学習法を取り入れることが、これまでと違う点であった。講師の安永 悟教授（久留米大学文学部）からは話し合い学習法の理論的な話を主にいただいたので、具体的な教育技能をテュータ候補者に紹介する必要があると思われた。以下のことをPBLテュートリアル担当の田中教授、中村教授へ提案した。

- ・ジョンソンの要素を学生と教員が共有するシートを用意する
- ・tutor 心得を新しくする
- ・学生評価表にLTDに視点を置いた項目を加える（傾聴、ミラーリング、必ず自分の考えを述べたか、など）
- ・PBL プロセスノートを作らせる
- ・課題ごとに反省会を実施する。

3. 第26回 久留米大学臨床研修指導医講習会（1月20日～21日）

安達が上記講習会へチーフタスクフォースとして参加した。

4. OSCE 外部評価者講習会

九州管内を想定したOSCE外部評価者講習会を開催できる大学を募っている旨、共用試験機構の講習会担当委員長（和歌山県立大学 羽野 卓三教授）より神代に当合わせがあった。講習会の講師、開催手続き、実施は共用試験機構が行い、本学は場所と事務職1名を半日提供することが求められた。医学部長に上申し、内諾を得た。

5. 教育用サーバーのデータベース増強

e-learning システム（Moodle）の利用増加に伴う負荷を分散するため、データベース用

サーバを新規に導入する。新規データベースサーバは医学教育研究センター内に設置予定。

6. 医学図書館からの要望

医学図書館より図書館利用と学生の成績の相関についての解析を依頼された。また、現在継続的に行っている国試成績に関わる教育研究に図書館所有のデータを加えるため、久留米大学倫理委員会へ国試解析に関わる倫理申請の改定を申請し、受理された。

以上